

第5学年*組 外国語活動学習指導案

好きな色や形を尋ねたり答えたりする活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる学習

指導者 J T E 小倉 裕子
H R T * * * * *

1 単 元 Lesson 5 What do you like? 友だちにインタビューしよう

2 目 標

- 好きな色や形について尋ねたり答えたりする活動を通して、J T EやH R T, 友だちと積極的にコミュニケーションを図ろうとする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- 好きな色や形について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)
- 色や形を表す語の日本語と英語の発音の違いに気付く。(言語や文化に関する気付き)

3 単元(題材)について

本単元では、色や形の言い方に慣れ親しみ、互いに好きな色や形を尋ね合う活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることをねらいとしている。

そこで、友だちの好きな色や形を尋ね、それを基に必要な材料を集めて友達にTシャツをつくるという活動にアレンジし、友だちとコミュニケーションを図る場面を設定する。これらの活動を通して、自分のことを知ってもらったり相手のことを知ったりする喜びを感じさせ、コミュニケーションを図る楽しさを味わわせたい。

(平成**年*月*日実施 第5学年*組 **人)

1	外国語活動の授業は楽しいですか。 ・とても楽しい(13人)・楽しい(13人)・あまり楽しくない(2人)・楽しくない(1人)
2	外国語活動の授業で楽しいと感じる活動は何ですか。(複数回答) ・クイズ, ゲーム(23人)・歌, チャンツ(16人)・友達との会話(6人)・なし(1人)
3	先生や友達の話を進んで聞こうとしていますか。 ・よくしている(16人)・している(11人)・あまりしていない(2人)・していない(0人)
4	先生や友達に進んで話しかけようとしていますか。 ・よくしている(11人)・している(14人)・あまりしていない(4人)・していない(0人)

児童は、何事にも真面目に落ち着いて取り組んでいるが、自分の気持ちを表現するのが苦手だと感じている児童がおり、授業中の発言はやや消極的である。外国語活動の授業については、ほとんどの児童が楽しいと感じている。特に、歌やチャンツ, ゲームについては楽しく取り組んでいる。しかし、友だちとの会話を楽しんでいる児童が少なく、その理由として、「言い方が分からない」「うまく伝えられる自信がない」という不安や戸惑いを挙げている。

そこで、本単元では、チャンツやゲームを通して、色や形の言い方、好きな物の尋ね方に十分に慣れ親しませ、児童が自信をもってコミュニケーション活動に取り組めるようにする。本時では、モデル会話を提示し、表現の使用場面を知り、活動の具体的なイメージをもたせるとともに、ジェスチャーや表情の重要性にも気付かせたい。材料を集めるコミュニケーション活動では、実際の場面に近づける工夫を行い、児童が自然にコミュニケーションを図りたいと感じられるようにする。また、振り返りカードを活用し、児童の意欲がさらに高まるようにしたい。これらの活動を通して、児童のコミュニケーションへの積極的な態度を育てたい。

4 指導計画と評価計画(4時間扱い)(本時は第3時)

時	本時の目標	学習活動・内容	評価の観点			方法	評価規準
			関	慣	気		おおむね達成
1	日本語と外国語では、色や形の言い方が違うことに気付く。	・Let's listen 1 ・Let's chant ・ピラミッドゲーム		○	◎	教科書 振り返り カード	日本語と外国語では色や形の言い方が違うことに気付いている。
2	好きな色や形について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。	・Let's listen 2 ・インタビューゲーム		◎	○	行動観察 振り返り カード	好きな色や形について尋ねたり答えたりしている。
③	好きな色や形について尋ねたり答えたりする活動を通して、H R Tや友達と積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	・Let's listen 3 ・ラッキーカードゲーム ・材料ゲットゲーム	◎	○		行動観察 振り返り カード	J T EやH R T, 友だちと積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。
4	相手に伝わるように、自分の作ったTシャツを紹介しようとする。	・Show and tell ・感想発表	○	◎		行動観察 振り返り カード	相手に伝わるように、自分のつくったTシャツを紹介している。

5 本時の学習

- (1) 目標
好きな色や形について積極的に尋ねたり答えたりする活動を通して、JTEやHRT、友だちと積極的にコミュニケーションを図ろうとする。
- (2) 道徳教育との関連
2-(3)互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲良く協力し助け合う。
- (3) 準備・資料
教科書、振り返りカード、のり、絵カード、ワークシート、材料カード、パソコン、スクリーン
- (4) 展開
☆は、努力を要する児童への手だて ◎は、道徳教育との関連

学習活動・内容	指導と評価	
	JTE (T1)	HRT (T2)
<p>1 あいさつをする。 Hello. How are you?</p> <p>2 ウォームアップをする。 ・曜日・月の歌を歌う。 ・チャンツをする。</p> <p>3 本時の学習課題を確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 友だちに似合うTシャツをつくろう ～たくさん会話して材料を集めよう～ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・I'm fine.の表現にとらわれず自分の気持ちとをそれぞれ表現してよいことを伝える。 ・児童と一緒に楽しく元気に歌う。 ・チャンツをスタートさせ、児童の様子を見ながら、手拍子などで雰囲気盛り上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気にあいさつし、クラスの雰囲気を明るく盛り上げる。 ・児童と一緒に楽しく元気に歌う。 ・パソコンを操作し、デジタル教科書の画面を表示する。 ・本時のめあての確認をする。
<p>4 本時の活動を楽しむ。</p> <p>(1) 2種類のモデル会話を見て気付いたことを話し合う。 ・モデル会話から表現の使用場面を知り、活動のイメージをもつ。 ・ジェスチャーや表情の重要性に気付く。</p> <p>(2) 教科書の Let's listen 3 を行う。</p> <p>(3) ラッキーカードゲームをする。 ・カードを机に並べ、欲しいカードをとなりの人からもらう。 ・最後にラッキーカードを持っている人が勝ちとなる。</p> <p>(4) 材料ゲットゲームをする。 ・店員役と客役に分かれる。 ・お客役の子はTシャツづくりに必要な材料をお店に行って集める。 ・ジェスチャーや表情をつけて友だちと会話するようにする。 ・グループで協力して活動する。 ・役割を交換する。 ・集めた材料をTシャツに貼って、Tシャツを完成させる。</p>	<div style="border: 2px dashed black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>【モデル会話】 店員：What color/shape do you like? 客：I like a blue heart. 店員：How many? (必要に応じて) O.K. Here you are. 客：Thank you. Bye. 店員：Thank you. See you. * 1回目はジェスチャーと表情をつけず、2回目はジェスチャーや表情をつけてモデル会話を行う。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の Let's listen 3 を行うことを告げる。 ・ゲームの仕方を確認させ、ラッキーカードを数枚選ぶ。 ・各グループの活動の様子を確認し、言い方が分からない児童や戸惑っている児童を支援する。 ・ゲームの仕方とコミュニケーションのポイントを確認させる。 ・互いに教え合い協力しながら活動するように助言する。 ・積極的に発話したり、ジェスチャーや表情をつけたりしている児童を称賛する。 ☆戸惑っている児童には、表現にこだわらず単語で表現してもよいことを助言する。 ◎グループ内で協力し合い、誰とでも分け隔てなくコミュニケーションを図れるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンを操作する。 ・児童を指名しながら答え合わせをする。 ・グループごとにカードを配る。 ・店員役と客役を決めておき、スムーズに活動できるようにする。 ・児童と一緒に活動する。
<p>5 本時の学習を振り返る。 ・本時の学習を振り返り、感想をカードに書いて、発表する。 ・友だちの発表を聞く。 ・次時の学習内容を知る。</p> <p>9 あいさつをする。 Good bye. See you next time.</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◎コミュニケーションへの関心・意欲・態度 好きな色や形について積極的に尋ねたり答えたりする活動を通して、JTEやHRT、友だちと積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 (行動観察、振り返りカード)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードの観点を示し、カードに記入するように指示する。 ・次時の意欲付けになるように、具体的に児童のよかった点を称賛する。 ・次時は、つくったTシャツを紹介することを知らせる。 ・児童に称賛の言葉をかけながらあいさつする。 ・めあてについて、がんばったことや分かったことを振り返るよう声をかける。 ・新しい発見や友だちとのコミュニケーションについて書いている児童に発表させ、よい点を称賛する。 	